



TRY with KONAN ● あなたとつくる、新たなキャンパスムーブメント
大学の「就職活動」の常識が、いま変わる！

「就職“から”キャリアデザインへ」

研究室訪問

国際通商政策

関税だけではない産業保護のあり方とは？

鳩杖



「恩賜の杖」(鳩杖はとうえ)



鳩杖は、辞書によれば「80歳以上の功臣に宮中から下賜された。鳩は食する時にむせない鳥であるとし、これにあやかるため、老人用の杖の握りの部分に鳩の形をつけたもの」とあります。学園の創立者平生飢三郎先生は、1945年、枢密院顧問官の功績により、この鳩杖を賜りました。現在1号館1階にある学園史資料展示室で陳列されています(入場自由)。学園の歴史を広く知っていただき、平生先生の建学の精神を継承していきたいと願い、このコラム欄を「鳩杖」とネーミング。1952年に甲南高校をご卒業された中井久夫先生に当時の様子を書き下ろしていただいています。

半世紀前の甲南案内／阪神風水害の記憶なお／「細雪」に水とたたかう甲南生の姿／通学路は未舗装の水みち／道に石／小屋大のもあり／斜面の敷地を埋めた土砂／盛り上げて今の平らかな姿に／本館前に露天のバスケット場／チーク材をバネが支えて東洋一／観覧席の背に老柳の列／その南に藤棚噴水ベンチ／西のテニスコートは伝説の名選手を生んだ／迷彩残る本館の甲南式／塔屋に無線班／二階は教員室／大辞典にかがむ先生方／生徒は総勢八百名／それでも喧しい東館は尋常科／「先生来襲！」と見張りが叫び／扉の上に黒板消し／一階は図書館／堂々の数万冊／九鬼文庫は豪華本九千冊／オーク材の本棚の森／西の高等科は／一階ホールに煙濤々／火鉢にシケモク／塩見講堂での音楽授業／JIRIの叱声に命が縮むが／文化祭には女子高生の花が咲く／北は奇妙な匂い漂う理科教室／その東の汗くさい部屋から／階段を下りると砲丸投げにご用心／ラグビー・野球の邪魔をすな／東端の桜並木／春爛漫の脱走路／ああ師友校舎校庭の幻よ／残るは正門／続く松とヒマヤ杉／平生像と運動場階段／新しいのは／昼間にアモールのカプルたち。



中井久夫先生

神戸大学名誉教授・医学博士。昭和9年奈良県生まれ。甲南中学・甲南高校を経て昭和34年京都大学医学部卒。精神医学者として治療と研究に従事する。平成9年4月から文学部人間科学科教授。平成16年3月に甲南大学を退職、4月より「兵庫県こころのケアセンター」所長に就任。「精神医学の経験」全8巻他、著・翻訳書は多岐にわたる。



▲昭和13年の阪神風水害で被害を受けた校舎の復旧作業



インターネットで甲南へ
<http://www.konan-u.ac.jp>



甲南大学フロンティア研究推進機構 文理の枠を超えて 甲南の研究と社会を結ぶ 総合窓口を開設

産官学連携事業の総合窓口として、4月より「甲南大学フロンティア研究推進機構(甲南FRONT)」が発足しました。これはハイテク・リサーチ・センターの研究推進事業を引き継ぐと同時に、それをさらに一歩進め、文系・理系の垣根を取り払った全学的な研究推進のための総合窓口を目指していく甲南の新たなムーブメントです。ここではいよいよ研究支援活動をスタートさせた同研究推進機構の目的やこれからの活動内容などを、西村順二機構長からご紹介いただきます。

こ れまで大学の役割は、「研究」、「教育」の二本柱とされてきましたが、近年では「社会貢献」という三本目の柱が顕著に指摘されるようになってきました。私たち大学は学生や卒業生、ご父母、地域の企業、その他関わりのあるすべてのステークホルダーに対して、研究活動を通して得たものを、より積極的に還元していかなければなりません。しかし、そうした新しいニーズへの対応を実現していくには、これまでの体制を見直し、新しいシステムを確立することが不可欠です。例えば、従来の「研究成果の還元」は、主に研究を行っている教員自身に委ねられていることが多く、大学として組織的な活動が行われてい

ていませんでした。そのためせっかく貴重な研究シーズを教員が有していたとしても、必要としている企業や団体とのつながりが生まれず、結果として地域貢献・社会貢献に結びつかないことが数え切れないほど起こっていたのです。今回発足した甲南大学フロンティア研究推進機構(甲南FRONT)が目指すのは、主にそのマッチングをサポートすること。まず、本学の教員が持つ研究シーズをデータベース化し、大学の知的財産として管理。それをもとに研究成果を求めている企業や独立行政法人に冊子や発表会などを通して案内していきます。また、教員側にも、その研究シーズを生かせる外部の研究資金を案内したり、そのために必要な申請書類作りなどもサポートします。このほか、発明規定などについても明確なガイドラインをつくっていくことを検討しています。

**マッチングの糸口さえあれば、
甲南の研究は、もっと
社会を動かしていける**

外部資金の援助を受ける優れた研究については、学内に「特定プロジェクト研究所」を立ち上げ、甲南大学の組織的認知の下で研究を行える制度も設けており、甲南FRONTがその窓口を務めます。現在もすでに4月から理工学部情報システム工学科の岳五「教授が「知的情報通信研究所」を設立したほか、5月には国土交通省と文学部の谷口文章教授が共同で「環境総合研究所」を開設。両研究所とも5年にわたって、組



Junji Nishimura
西村 順二 機構長



CONTENTS

- WHAT'S NEW KONAN
- 甲南大学フロンティア研究推進機構
- 2004年度教育懇談会開催
- レポート! オール甲南の集い

TRY with KONAN ● あなたとつくる、新たなキャンパスムーブメント

“就職”から“キャリアデザイン”へ

研究室訪問
国際通商政策



関税だけではない 産業保護のあり方とは?

意志と団結力で進む、甲南生の自治活動
発進! MY PROJECT

宣誓! やります 世界運動会!!

ハガキで寄せられた疑問を徹底調査 ◆こちら甲南特搜部
普段あまり訪れない部署のこと、教えてください

創立より、いまへ受け継ぐスピリッツ
クラブつながりレーション
● 体育会柔道部 ● 文化会囲碁将棋部

Pick up 高・中Topics
関西私学交流会

私学の生徒会が力を合わせ、
自治活動の可能性に挑戦

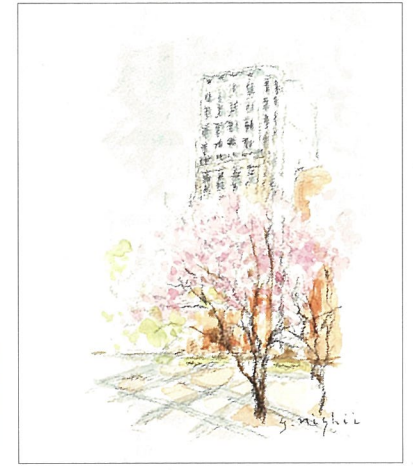
トゥレーヌ甲南学園だより
盛んな交流活動 ● マルムチ学園「日本紹介デー」参加
和太鼓、居合、お茶…、日本の心を伝えたい

第一線で活躍中の卒業生にアクセス! ◆IT'S KONAN STYLE
40年を超える豪州生活は、
甲南のリベラルな学びから始まった

大学時代の稽古場は
人生の出会いの舞台

甲南フォーラム

表紙の絵



西井義晃 画
「12号館 法科大学院棟」
西井義晃さんプロフィール
1961年 甲南大学経済学部卒業
元自由美術会員
● 西井義晃油絵展 10月25日(月)～31日(日)
ギャラリー喜久田
東京都中央区銀座6-5-12アートマスターズビル1F
TEL 03-3574-7707
JR有楽町駅、地下鉄日比谷線・銀座線・丸の内線
銀座駅(B9出口)下車、ソニービルより新橋方面へ徒歩5分
次のURLで作品集をご覧ください
<http://webgarou.net>

2004年度 教育懇談会開催

【父母のあらゆる疑問に、 学校を挙げてお応え】

6月26日(土)、本学の教育理念や学生のキャンパスライフへの認識をご父母に深めていただくことを目的として、2004年度甲南大学教育懇談会が開催されました。

はじめに杉村芳美学長が、甲南大学が現在どのような教育に重点を置いて活動しているかを説明。「国際化、情報化の時代に、とくに必要とされるのが「コミュニケーション能力」。なかでも、世界で対等に渡り合っているためにも英語には力を入れ、今年度から習熟度別に



学んでいける英語教育を行っております。また、ゼミナールなどでリーダーシップが発揮できるアクティブな学生を育てていくための特別講座も考えており、さまざまな場面でコミュニケーションがきちんととれる人間の育成を目指しています」と現在、大学一丸となって進めている教育の目標と今後の展望を明らかにしました。

また、今年4月に設置したスポーツ・健康科学教育研究センターにも言及し、「スポーツ科学・健康科学の研究成果を教育に活かすとともに、スポーツ活動のサポートもより積極的にやっていく体制を作ることになりました」と述べました。4月より開設した法科大学院(ロースクール)についても紹介し、「志願者は定員の10倍を超え、非常に優秀な院生63名が第一期生として入学。法曹界での将来の活躍を目指して勉学に励んでおります。さらに、2006年4月開設を目標に、公認会計士など会計専門職をめざす会計大学院の設立を準備中です」と新たな展開も発表。この二つの専門職大学院は、法学部や経営学部卒業者以外も志願できるため、「学生の新しい進路としてご父母の方にも知っておいていただきたい」との挨拶がありました。



懇談会に参加されたご父母の声

ムードが素晴らしい
キャンパスですね



平岡さんご夫妻(経済学部1年次)

コンパクトにまとまった素敵なキャンパスですね。懇談会で個性を育てる教育がテーマだと聞いたので、息子にはぜひここでやりたいことを見つけて欲しいです。

4年次なので
最後の懇談会に出席



恵さんご夫妻(法学部4年次)

娘が来春卒業なので「最後かな?」と思い、はじめて参加。説明を聞いて、大学も学生も一生懸命やっている熱意が伝わりました。娘も満足していると思います。

有意義な懇談会が
毎年楽しみです!



松井さんご夫妻(法学部3年次)

息子が1年のときから毎年来ています。大学のいろいろな最新の情報だけでなく、教育に対する先生方の情熱に直接触れられるのが有意義だと思います。

落ち着いた環境が
気に入りました



渡辺さんご夫妻(法学部1年次)

これから学修相談へ。奇遇ですが主人が甲南と関係の深い東京の武蔵大学の出身なんです。環境も似てますし、懇談会に訪れてみてあらためて校風も気に入りました。

娘の就職について
詳しく知りたくて



横溝さんご夫妻(文学部3年次)

今日は就職についてのお話をうかがってきました。以前、娘も陸上部の表彰で甲南Todayに取り上げていただいたので、同じ誌面に載るなんて楽しみです。

大学院への進学を
相談しに来ました



三輪さん(理工学部4年次)

息子も今年で4年次。来年からは大学院へ進む予定なので、私たちもいろいろ知っておいた方がいいと思い、進学後のことについて相談にまいりました。

次に、池上吉藏理事長が、私学の学校経営という面から、「少子化時代となり、大学経営が困難になることを踏まえ、本年度からは経費を15%カットした予算で実施にいたしました。この先はさらに健全財政をうたえる学園作りへ挑戦したい」と挨拶しました。

続いて、キャリアセンター所長の伊豫田隆俊教授より、本年度からスタートした同センターの内容について説明が行われ、「これまでの就職部を見直し、生まれたのがキャリアセンターです。この機関では、3年次という就職活動直前ではなく、より早い時期から学生が就職に意識を向けられるようサポートしていきます。例えば、専門のカウンセラーが、1年次から適性や将来の希望を個別に話し合い、従来は3年次で行われるセミナーなどを2年次で実施。3年次の夏休みには、希望業種へのインターンシップを経験し、働くことへのさまざまな意識作りを行っています。また、東京に開設したネットワークキャンパス東京と協力しながら、社会に送り出していきたい」と抱負が述べられました。



茶華道料理部道心会のお点前に、訪れたご父母もホットと息。即興のお茶会を楽しんでおられました。



「学生課外活動発表会」で再結成された応援団が見事な演舞を披露。また、歌舞伎文楽研究会やJAZZ研究会なども日頃の成果を発表しました。



▲注目の集まる新施設、ロースクールでは、見学会だけでなく、法廷教室での模擬裁判の様子も公開されました。

現役生も卒業生も、大活躍のライブステージ!

オール甲南夢舞台 学生の活動ぶりが間近で見られることで、毎年人気のステージ。応援団の頼もしい掛け声に始まり、グリーククラブやマンドリンギタークラブの演奏、ライブハウスで活躍する卒業生バンド FOOLS SILVERまで登場し、大賑わいに。



▼ FOOLS SILVER
オール甲南夢舞台



マンドリンギタークラブ



▲ シュレスタゼミOB・OG会

カナダ留学を前に、先生やみんなに会えてうれしい!!
東方 幸さん(経営学部・'04年卒)



能楽研究部の稽古用能舞台が懐かしかった
山本秀樹さん(経営学部・'73年卒)



▲ 女子ハンドボール部OG会



▲ 新聞部OB・OG会



ミスノ株式会社取締役社長
水野 正人氏(経済学部・'66年卒)

21世紀スポーツのあり方とは!?

スポーツ・健康科学教育研究センター
設立記念座談会

五輪経験者やスポーツに携わる各パネリストが体験や見識をもとにアテネ五輪や21世紀のスポーツのあり方、甲南大学のスポーツの発展に必要なものを語り合った座談会。甲南生へ「文武両道、人生設計を持って!」とエールも送られました。



常葉学園浜松大学
サッカー部監督
長谷川 健太氏

甲南大学スポーツ・健康科学
教育研究センター専任講師
伊東 浩司氏

甲南大学スポーツ・健康科学
教育研究センター所長
山崎 俊輔氏

レポート!
卒業生、学生、ご家族が岡本に集合し、イベントや懐かしい顔との再会に興じた一日
オール甲南の集い

毎年、甲南ファミリーが岡本キャンパスに集合し、自分たちの手でつくる年に一度の大同窓会を今年も開催しました。来られなかった方のためにも、当日の様子をお伝えします。

8月7日土曜日。晴れ渡る夏空のもと、卒業生や在校生が一堂に集まる大同窓会「オール甲南の集い」が今年も開催されました。朝9時半開始のミニサッカー大会を皮切りに、キャンパスのあちこちでたくさんの催しを実施。なかでも最大のイベントはスポーツ界に詳しい4人のパネリストがアテネ五輪やこれからのスポーツのあり方について語りあった座談会。テーマは「21

世紀のスポーツを語る」アテネオリンピックを目前に「です。コーディネーターの山崎俊輔センター所長の司会のもと、元サッカー日本代表の長谷川健太さんは山本監督率いる山本ジャパンの軌跡を自ら編集したビデオで解説。陸上で過去3回オリンピックに出場した伊東浩司さんは自身の五輪体験と日本人選手の活躍予想を。JOC日本オリンピック委員会理事でもある水野正人さんはオリンピックと商業主義のかかわりを分かりやすく説明し、アテネへの期待に胸が高鳴る座談会でした。

甲友会館大ホールでは、オール甲南夢舞台にてチャリディングや応援団、甲南プラスアンサンブルの演奏も。卒業生バンドも登場し、会場は熱気につつまれました。ロビーでは茶華道料理部道心会によるお茶会も開かれ、ひと休みする同窓生の姿も多数。10号館の子ども広場や5号館のお祭り広場ではバルーンアートやゲーム、クラフトや似顔絵コーナーも設置され、親子連れの参加者が多いのも納得です。また、クラブ・ゼミOB・OG会の会場では、23室ある教室から笑い声や「久しぶり」という声がにぎやかに聞こえてきました。先生のはからいで研究室や部室を訪ねたり、懐かしい仲間達との語らいは、参加者を一瞬にしてあの頃へ誘ってくれます。

甲南大学は、思い出が一杯詰まった心のふるさと。ご家族といっしょに、来年はみなさんも里帰りしてみませんか?



▲ お茶会



▲ 展示コーナー



▲ 模擬店



▲ お祭り広場▲



ほぼ毎年来ています
家族的なムードがいいね!
西 正隆さん(法学部・'78年卒)



▲ 語らいの広場

20年ぶりのキャンパスです
キレイな校舎になりましたね
坂本万貴子さん(理学部・'82年卒)



▼ ミニサッカー



▼ 子ども広場



魚釣りゲームを楽しみました!
田脇智子さん(文学部・'90年卒)・尚人くん



初参加。校舎の変化は驚きました
西山英孝さん(理学部・'96年卒)・直輝くん

”就職“から”キャリアデザイン“へ

甲南大学では2004年4月より、就職部をキャリアセンターとし、サポート内容も大きく変更しました。しかし、キャリアデザインとは、一体どういうことなのか。なぜこれまでの就職活動ではいけないのでしょうか。今回は、これまでの就職活動の常識を変える「キャリアデザイン」に迫ります。

キャリアデザインはなぜ、必要？ センター所長が語る、その目的

景 気や回復傾向にあるとはいえ、まだまだ就職難の時代。採用試験のハードルは数年前に比べて非常に高くなっています。また、その厳しいハードルをクリアして入社したにも関わらず、新入社員の3割が、3年以内に離職していることをご存じでしょうか。これは自己分析や企業研究など十分な準備をせずに手当たり次第の就職活動を行ってしまった結果として、入社しては

じめて企業とのミスマッチに気がつくためです。これらの就職の課題を考えると、学生一人ひとりが納得のいく企業と出会い、職に就くには、いかに自分の特性と企業の特徴をじっくりと考えて進路を決定し、コツコツ努力を積んでいけるかが重要と言えます。いままでのように3年次から就職活動を開始していたのでは時間がなく、十分な結果を得ることは難しいでしょう。

場当たりの就職活動では、本当に就きたい職を選べない。だから早期の活動が必要だ

キャリアセンター所長 伊豫田 隆俊 教授



就 職部をキャリアセンターに改編した理由はまさにここにあります。学生と、そして私たち自身が3年次からの「就職」活動ではなく、入学と同時に始まる「キャリアデザイン」という意識を持って将来を考えていく場、それがキャリアセンターです。

具体的なサービスは、もう始まっています。例えば、1年次生については適性検査を実施したり、就職準備講座で仕事・職業について具体的に紹介しています。また、基礎ゼミに私たち職員が出向き、早くからキャリア意識を持ってもらう機会を設けたりしています。3年次生には、夏休みを利用してインターシップを体験するよう勧めます。皆さんも、どうぞキャリアセンターを訪れてみてください。きっと可能性を広げる何かを見つけれられると思いますよ。

いま甲南で進む キャリアデザイン支援プログラム

POINT 1

4年間の親身なサポートプログラム

入学後すぐから、意識づけガイダンスを行うなど各年代に応じてサポート

1年次から4年次まで、トータル支援プログラムを実施。1年次には4年間の学習計画と将来への目標設定を目指す「自己発見段階」プログラムを、2年次には進路選択に向けての知識・能力取得を目指す「進路選択段階」プログラムを、3年次には自分に合った進路選択を目指す「進路活動準備段階」プログラムを提供しています。また4年次には、就職活動中の疑問や悩みを解決する「就職活動段階」プログラムを設けています。

詳しいスケジュールは…25p

POINT 2

個人に応じた進路相談体制

キャリアサポートデスクで個人相談を受け付け、就職のプロが個別支援

これからやりたいことを低学年次から明確にしておくため、キャリアアドバイザーが個人の目指す企業や業界についての情報提供、およびキャリア形成について個別の相談・アドバイスを行います。昨年度の利用学生にも、「大人数対象の講習会では得られない自分に合ったアドバイスをいただけたので、すごくためになりました」(文学部1年次女子学生)などと好評を博しています。

POINT 3

膨大な企業の採用情報を提供

就職情報検索システムで約11,000社のデータが閲覧可能

「自分に合う企業の情報をどう探せばいいのかわからない」という人のために、独自の「就職情報検索システム」を用意。これは企業・団体から甲南大学に寄せられた求人票やセミナー日程などの情報を学内や自宅のパソコンからでも閲覧できるシステムです。



キャリアデザイン★ホットスポット

サテライトキャンパス「ネットワークキャンパス東京」で、首都圏の活動もサポート

ネットワークキャンパス東京は、東京駅のすぐそばに位置する甲南大学の拠点。就職活動で首都圏を訪れた際には、気軽に立ち寄り、資料の閲覧や情報検索などのサービスが利用できます。また、キャリアセンターの職員が常駐しているため、面接などのアドバイスも行います。今年の6月には、留学から帰国したEBAの学生6名がここを拠点に首都圏の「企業・OB訪問」を企画し、実施しました。





岩谷産業株式会社
総務人事部兼ERP推進部
主任 大江 留美子さん
'95年文学部卒

大江 最近はネット化されてエントリーも便利になり、学生は情報収集のために動く必要が少なくなりました。でもやはり、会社に行つて雰囲気やカラーを感じ取ってくるなど、自分の足で情報を集めることも大切です。そこでは得られないモノがありますから。

加藤 就職活動のネット化や早期化の影響もあ

近年の就職活動の 変化などを教えてください

大江 学校側から「やりなさい」と押しつけるのではなく、ワクワクさせ、自発性を引き出すことが大切なんだろうね。これは最近注目されている指導法「コーチング」の考え方にも通じると思います。気づきのヒントを提供する役割を担って欲しいです。

林 また、クラブやサークル活動など、学生の自治活動も支援して欲しい。集団活動は、机上の知識ではなく、生き抜く方法を学べる貴重な環境です。例えば、1年次から4年次までが関わり合えるディスカッションの場を提供するのもいいと思います。

林 今回の就職活動を振り返ると、自分の強みを知ることができた。自分自身で気づき、自分の強みを活かして活躍したい。自分自身で気づき、自分の強みを活かして活躍したい。自分自身で気づき、自分の強みを活かして活躍したい。

大江 私は自分のことを誰かにわかりやすく説明する練習をしてくださいと言っています。自分のことを伝えられない人が商品を伝えられるわけがありません。また、同僚アルバイトをするにも、リーダーを務めるなどのさまざまな経験を、柔軟な判断力を養ってください。

後輩にアドバイスをお願いします

加藤 できるだけ多くの業界を回って、社員の声の声をいっぱい聞いて欲しいですね。自分から動かないで待つていても、何も得るものはありません。あと、いままでの生い立ちを書き出し、自分を客観的に見つめて欲しい。私は日記を書いていたので、かなり役立ちました。

大江 私は自分のことを誰かにわかりやすく説明する練習をしてくださいと言っています。自分のことを伝えられない人が商品を伝えられるわけがありません。また、同僚アルバイトをするにも、リーダーを務めるなどのさまざまな経験を、柔軟な判断力を養ってください。

皆さん、ありがとうございました。



●私は就職活動を意識し始めたとき、周りの友人と比較して出遅れていたことに気づき、大変焦りました。その遅れを取り戻そうと、活動のスピードを上げるため、友人からの情報を活用しながら猛ダッシュで就職活動を行いました。学生の皆さんには慌てることのないよう、早めの活動開始をお勧めします。(林さん)



●スポーツが建設的に絞って十数社にエントリー。将来を考えてはいましたが、決めつけずに柔軟性を持って進め、おかげで納得のいく就職ができたと思います。(加藤さん)



●私のときは就職の氷河期のため、相当数の会社を訪問しました。いまはインターンシップの制度を利用して企業を知ることができるので、とても羨ましい！(大江さん)

ところで皆さん、
ご自身の就職活動は
いかがでしたか？



株式会社竹中工務店
大阪本店 人事部 人事担当
加藤 淳さん
'96年経営学部卒

「キャリアデザイン」って、 ホントに必要な？

入学後すぐの段階からキャリアについて考えることは、果たして本当に必要といえるのでしょうか。

社会のホンネを知るため、企業で人事を担当されている卒業生の皆さんに、率直な意見をうかがってみました。さあ、どんな声が飛び出すのか。

現役生でなくとも耳を傾けてみる価値はありますよ。

企業人事担当者
誌上ホンネ
質問会

求める人材
御社ではいま、どんな人材を
求めていますか

林さん・トステム株式会社(以下「林」) 「チャレンジ精神があり、明るくて元気な人」が理想です。お客さまに弊社の技術力をアピールするには、自分で積極的に物事を探究し、その経験や考えを堂々と話せることが第一条件です。

加藤さん・竹中工務店(以下「加藤」) 弊社で求めているのは「精神的にも肉体的にもタフ」であること。私たちの仕事はすべてオーダーメイドです。大量生産できません。手間も暇もかかります。つねにモチベーションを持って進める人でなければ通用しません。

大江さん・岩谷産業株式会社(以下「大江」) 「組織の中で個性を発揮できる人」でしょうか。自分の強みを明らかに持って、どう生かせるかで明確にイメージを持っている人が望ましいですね。

判断の
ポイント
どんなところを見て、
それを判断されているのですか

大江 ある程度までの資質を見極めるのは意外と簡単。1000人のセミナー会場でも、付け焼き刃の人とそうでない人は5分も話せばわかります。それから、目の色が変わります。話を聞いても、「海外で仕事をしたい」というのに、その裏付けや準備がない方がいます。それではいくら熱弁を振るわれても、口先だけと判断せざるを得ないでしょう。

加藤 「こういう強みがある」「こういうことをしたい」というのなら、なぜそう思ったのかをハッキリ示し、相手に正確に伝えることが大切ですね。私たちはそこを見えています。

キャリア
支援に
ついて
1年次からのキャリアデザイン
形成を支援することについて
率直なご意見をお願いします



トステム株式会社
営業人事総務部 関西総務課
主任 林 隆司さん
'94年経営学部卒

林 1年次からキャリアセンターと関わりを持つ学生とそうでない学生とは、卒業する頃、就職に対する意識が大きく異なるのではないのでしょうか。一方はじっくり考えて自分の進みたい方向が見えているから、当然そこに対する熱意も真剣。しかし、もう一方は、まだ自分の意思が固まっていないから、どうしても中途半端になってしまう。

大江 そうですね。セミナーで輝いて見えるのは、きつとそんな意識の高い方たちですよ。

加藤 私は準備にゆとりが持てるのが大きいと思います。これまで何をしていた、どんな困難を乗り越えてきたから、自分にはこれができると言われたら、言葉の重みが変わります。

大学へ
の要望
大学の指導に
望まれることは何ですか

大江 外部の方の講演会など、学生が外部の方からいろいろ刺激を受けられるチャンスをつくっていただけたらいいと思います。

加藤 やはり社会と接する機会を学生のうちにどれだけ持てるかが大切。そこで刺激を受けて、挑戦してみようという気概を持ち、その結果、自分の

先生、知の最前線を
教えてください!



研究室訪問

今回のテーマ… 国際通商政策

関税だけではない 産業保護のあり方とは?

アメリカに見る産業保護 「反ダンピング課税」

国際通商政策。なんとなく意味は想像できるが、はつきり理解していない方も多いのではないだろうか。今回はこの詳細について、専門に研究されている市野先生に聞いてみた。「これはWTO(国際貿易機関)やFTA(自由貿易協定)で決められたルールのなかで、関税の比率や輸入量の制限など、自国の輸入競争産業や輸出産業の利益を守るために各国がとっている政策のことです」。

端的に言うと、やや難解かも知れない。そこで先生が研究し続けている、アメリカの「反ダンピング課税」を例に説明してもらった。これはどんな問題なのだろう。「アメリカの鉄鋼業界は、長年、日本や韓国などから入ってくる安い鉄に押され続けていました。それでアメリカは、輸入される鉄鋼に関税をかけ、自国の産業を守るという政策をとってきたわけですが、戦後の世界的な貿易自由化の流れの中で、こうした政策をとることが次第に難しくなっていました」。

「そんな中、アメリカのとった政策が、反(アンチ)ダンピング課税。これは簡単にいうと、あの国は必要以上に安い価格で売ってライバルを蹴散らし、その後でその産業を独占するつもりなのでは」と公的にアピールし、正当性が認められたら関税をかけてもよいという特別措置なんですね。それをアメリカは適用し、自国の鉄鋼産業を守ったんです」。な

るほど、対外国産業のダンピングに対して関税をかけて、適正価格にしてしまうから、反(アンチ)ダンピング。さらにこの政策、「一企業がその政策を使って反ダンピング課税が実現した場合、同産業の他企業も、自動的にその恩恵を受けられるんですよ。つまり、自分が何もしなくても、貿易保護政策の利益を得るような企業がいるかもしれない。これを、公共財」というのですが、このような貿易保護政策が持つ公共財的な性格も、興味深いテーマですよ」と市野先生は語る。

FTAの締結から考える 国内産業保護の未来

同じ自国産業を守るための関税政策という視点からみると、今年3月、メキシコと日本の間で締結された自由貿易協定「FTA」で、日本が相手の希望を受け入れた点は興味深い。今回最大の争点となったのは、自動車や家電と豚肉の輸出入問題。これまで日本は、国産自動車の輸出市場をメキシコに求める一方で、メキシコ産の安い豚肉に輸入規制をかけてきた。しかし、メキシコがこれに反発。自動車などの輸入を受け入れる交換条件として、豚肉の大量輸入を求めていたのだ。この問題も「通商政策を考える一例。メキシコの豚肉は質がよく、結構おいしいらしいんですよ。で、メキシコはその自慢の豚肉を日本にもっと売って利益を上げたわけなんです。でも安くて質のいい肉が大量に入ってくると日本の養

豚産業が衰退してしまうかもしれない。だから日本は入ってくるのを阻止したい。そこでせめぎあっていたわけです」。

しかし今回のFTAでは、規制付きながらも豚肉の輸入枠を拡大することで決着がついた。これから安い豚肉がどんどん入ってくることになる。これは日本の養豚産業にとって危惧すべきことのように見えるが、経済学の視点からすると、見方が違うようだ。「経済学の理論では、基本的に「自由貿易のほうがいいが、国民全体の生活水準があがる」ということが示されています。この定義を今回の問題に当てはめてみると、安い豚肉を買うことができるという消費者の利益のほうが、養豚農家の収入減少という損失よりも大きいということです」。確かに、メキシコからの豚肉輸入が自由化されることで、日本の消費者は以前より安く買うことができる。私たちにとってはうれしいメリットだ。日本国内の養豚農家の収入は

減少するかもしれない。しかし、これは何も養豚農家が衰退しても仕方がないという話ではなく、「日本の養豚農家を守ろうというなら、輸入そのものを制限する以外にも、方法はあるのではないかとということなんです」。国内産業を守るため、制限するだけでなく、他の方法も考える。これによって、新しい政策のあり方が見えてくるのかもしれない。

国際通商のオプションは 0か100かではない

「例えば、農家に直接補助金を与えることも、ひとつの方法です」と市野先生。「その財源としては、安い輸入豚肉を買うことで利益を得た消費者から、税金を取ることと考えられます。そうすれば、消費者も生産者も、輸入の自由化によって、損をすることはない」と語る。

経済理論の考え方では、登場人物(ここでは、日本とメキシコの生産者と消費者)を想定し、ある仮定を立て、その場合それぞれがどんな得をするかを見比べて、考えていくことが基本なのだとか。他国から安い資材や食材が入ってくると、それを阻止するために国家は即、規制をする。それも確かに一つの方法だろう。しかし、産業を守る方法はそれ以外にもあるのではないか。市野先生は、「そんな発想があってもいい」と言う。先生の言葉を聞く限り、国際通商政策には一つの正解などなく、時代や国家間のバランスとともに、柔軟に変化していくことが理想なのだろう。0か100かではなく、結果的にみんなが得をするあり方。それを国だけでなく、私たち消費者も一緒に考えていく。理想の政策は、きっとそんなところから見えてくるに違いない。

ゼミ生に 聞きました 市野先生って、どんな人ですか?

※()は市野先生からのコメントです

市野ゼミ卒業生 松川 ひとみさん

3年生からのゼミの説明会が開催されてからそろそろ三年になる。そのころ、市野先生は、まだ、ワシントン大学の大学院生。ワシントン在住で博士論文執筆の真っただ中とあって、無論説明会には不在。その後、メールのやりとりなどあっただけで、一度もお会いしないまま市野ゼミのメンバーは決まった。半年が経ち、新学期を迎え、初のゼミの日がやってきた。ゼミ室には徐々に学生が集まってきたが、定刻になっても先生とおぼしき人はまだ。そのとき、黒板の側に座っていた学生の一人がやおら立ち上がって、じゃ、始めましょうかと言った。それが市野先生であった。しかし、この大学生風風貌にもかかわらず、市野先生は、ゼミ生たちの発表に対し、足らないところは、細かいところまでもゆるがせにせず容赦なく暴き出し、質問攻めにして立ち往生させる敏腕の持ち主であった。この夏お会いした市野先生は少々貴様も出てこられていた。学生に間違えられることも徐々に少なくなってきているだろう。

松川さんはゼミ第1期生で、現在は神戸大学経済学研究科の大学院生です。とても熱心なゼミ生でした。貴様が出てきた、と言われるとうれしいですが、ただ太ってきただけ、とかじゃないですね。

3年次 水野 陽介くん

市野ゼミはゼミ生も先生自身も親しみやすくとても身近に感じれるゼミです。何より先生がゼミ以外にも、いろいろな企画や飲み会などが好きなので、先生というよりも学生?みたいな感じでノリもよく愉快的仲間たちの一員です。

親しみを持ってくれてありがとう。やっぱり僕には貴様はないのでしょうか。

3年次 中垣 吉裕くん

市野先生は見ての通り若々しい先生ですが、考え方のしっかりした見た目以上の貴様のある先生です。

いや、やっぱり貴様あるみたいです。でも、「見た目以上」は余計だよー。

3年次 嵯峨山 リエさん

市野先生はゼミ生みんなの事をすごく考えてくださり、一人ひとりが意見を言う事ができる楽しい時間を過ごせるように気を配ってくださいます。先生が話す内容はおもしろくて興味深いものばかりです! 私たちは先生にものすごく愛されているなあと感じます!! 私だけでなくゼミ生みんなだと思いますが先生を尊敬しています! これからも優しく厳しい指導をお願いします。

えらくほめてくれてありがとう。ちょっと照れますよー。これからも、ゼミが楽しく勉強できる時間になるようがんばります。

4年次 前田 由香里さん

市野先生は討論する時私たちといつも真剣に向き合って議論してくださいます。時には、なかなか鋭い突っ込みをされるので、あいまいに理解しては答えられません。その悔しさもあり、私はつねに自分でしっかり理解した上で発表するよう心掛けています。市野先生は学生を必死にさせてくれる、そんな若さ満ちあふれる先生です。

実は、僕もゼミではいつも必死です。あなたがたゼミ生が必死になって勉強してきたことに鋭い突っ込みをするのは、非常な覚悟がいりますから。

4年次 長谷川 恭子さん

市野先生は若い先生なので、学生との間に壁を作らずに接してくださいます。そのため私たちは気軽に質問をしたり意見を言うことができます。また、わかりやすく説明して下さるのでとても勉強になります。授業での討論のときには学生と一緒に熱い議論を交わってくださいます。先生も含めた全員で勉強をしているという感じです。市野先生は学生との距離が近い先生です。

もしかすると僕は単に、議論をふっかけるのが好きなだけなのかもしれませんが。それがみんなの勉強の役に立っているならいいのですが。

3年次 福田 裕貴さん

市野ゼミはわきあいあいとして超和みます。勉強はやりがいがあるし、これも先生のおかげです。

勉強にやりがいがあるっていうのはとてもいいですね。



経済学部経済学科
市野 泰和 講師

ワシントン大学博士課程。経済学Ph.D。国際通商政策、応用ミクロ経済学を専攻し、とくに国際通商政策と企業行動、国際通商政策の政治経済学的分析について研究を行う。



実行委員が語る
プロジェクト
への決意

海外の学生と話す
のは面白い! 私自身の
実感をみんなにも伝えたい。
文学部日本語日本文学科
2年次 岸本 佳奈さん

いろんなパーティを
企画するので、みんな
どんどん参加してね。
経済学部経済学科
2年次 小田 理恵さん



そこで考えたのは、運動会。
一緒にチームになって競技をす
れば、引つ込み思案な人でも割
とスムーズに交流できるし、留學
生たちにとっても、日本の「運動
会」というのは、珍しいみたい。
海外では、陸上競技の大会はあ
るけれど、行進をしたり、綱引き
をしたり、玉入れをしたりといっ
たバラエティ豊かな「運動会」は
ないですね。それと実は去年も、

うまく話せない人でも
みんな一緒にになれる
日本独特の運動会を計画

いろんなイベントを企画していま
すが、これだけでは満足に交流
できない人たちがいるんですよ。
留學生の数が40人程度のため、
200人規模のパーティとなる
といくらフリートークの時間を
設けていても、積極的な人でな
ければ、留學生と話ができません。
私たちIECのメンバーが留學
生を紹介してまわっても、なか
なかうまくいかないことが多い
んです。

一年次の私たちだけで企画して、
ミニ運動会を開催しており、こ
れが先輩たちから「結構よくで
きていた」と好評だったことも
理由の一つです。
これまでなかったイベントを
立ち上げるわけですから、どん
なふうに企画すればいいのか、運
動場などの手配はどうするのか、
ホストファミリーにも参加して
もらうにはどうすればいいかな
ど、わからないことは山積みで
すが、うまくいけばきっとみんな
の仲が深まると思うので、やって
みる価値はあると感じています。

できれば、リレーとか、大玉ころ
がしとか、綱引きとか、周りで応
援している人たちがみんな楽し
めるような競技を実現してい
きたいです。そしてこれを
IECの新しいイベントとして
定着できれば最高ですね。
いまはまだ、ホントに実現でき
るかどうかわかりませんが、新
体制の仲間たちと力を合わせれ
ば、きっと何とかなるはず。皆さ
んも、開催された暁には、ぜひ参
加して、留學生たち、私たちと
運動会を盛り上げてください。

どうなる学内国際交流!? IECの活動の様子は

10月15日

ウェルカムパーティーでのぞけます

開催場所：平生記念セミナーハウス



国際交流に参加しませんか。

4月の終わりに、甲南を去る卒業
生のための送迎パーティを開きま
す。去年はダンスパーティも実施。



クリスマスパーティ

クリスマスには、生協食堂の3階
でアットホームなパーティを開催。
プレゼントのお楽しみもあります。



大学祭

大学祭の期間中は、留學生と一
緒に模擬店を運営。ステージ企
画も行います。



ウェルカムパーティ

留學生を迎えるための一大パ
ーティ。ハロウィンの時期に合わ
せて、仮装で盛り上がります。



神戸シティツアー

甲南に来たばかりの留學生に地
元を知ってもらうため、神戸・三宮
周辺を班ごとに分かれて案内します。

あなたも学内の
国際交流に参加しませんか。

宣誓! やります 世界運動会!!

国際交流委員会委員長
文学部社会学科 2年次 青木 由佳さん

【国際交流委員会委員会 (IEC)】とは?
自治会の小委員会の一つ。甲南大学に来日している各国の
留學生に、大学や日本に馴染んでもらうこと、また甲南大学生
との交流を深めることを目的にさまざまな活動を行っている。

根拠のない
自信?

ホントに
できるの?

FILE 01

世界8カ国から訪れる50人と、甲南生を一つに結ぶ。

IECプロジェクト



1年次のときに企画した運動会。参加者は約30人という小さなイベントで
したが、メダルなども手作りで用意し、留學生と一緒に雰囲気を楽しみました。

外国人留學生たちと
甲南大生の距離を
もっと、もっと縮めたい

9月に甲南にやってくる新し
い留學生たちを迎えるため、
IECは6月から新しい世代に
交代し、その中で私が委員長を
務めることになりました。いま
はみんなと一緒に歓迎の準備な
どを進めているところです。
もともと私がIECに参加
したきっかけは、自分が留學生と
仲良くなりたいと思ったから。
IECの目的としている「甲南
生と留學生の架け橋」なんて、
正直、自覚なかったのですが、で

もいろんなイベントや日常生活
の中で、彼らと接し、仲を深める
うちに、自然とほかのみんなにも
もっと接して欲しいなと思うよ
うになりました。やっぱり、文化
の違いを彼らと接することは、こ
く普通の日常会話をしていても
考えさせられることが多いし、
とても刺激になります。こんな
体験を自分たちだけでしている
なんて、もったいない! そんな想
いが、いま、私を動かしています。
最近、とくに思うのは、新しい
イベント企画をつくらないと、と
いうことですね。IECでは、留
學生と甲南生の関係を深める
きっかけづくりとして、歓迎の「ウ
ェルカムパーティ」、送別の「フェ
アウェルパーティ」をはじめ、いろ

卒業生の方も
ご利用いただけます

図書館

教育・研究活動の中心となる図書館は、蔵書収容数約40万冊、座席数839席の規模。学習や研究のための、また一般的教養を身につけるための資料が所蔵されています。

●月～金曜日／9:00～21:00
●土曜日／9:00～18:00

5号館 サイバーライブラリ

社会科学系の学習用図書およびマルチメディア資料が充実。ネットワーク検索やCD-ROM検索ができるマルチメディア学習コーナー、資格試験学習室、ビデオ・衛星放送コーナーなどが利用できます。



●月～土曜日／9:00～21:00
●日曜日・祝日／9:00～17:00

※利用の際には本人が来校し、図書館で利用証の発行手続きを行う必要があります。

【受付場所・受付時間】
図書館1F貸出カウンター
平日／9:00～18:00
土曜／9:00～13:00
(日曜・祝日はサイバーライブラリで受け付けています)

詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

広報部

1号館

「甲南の宝石たちに光を当て輝かせる」がテーマ

広報部の主とした目的は、甲南の姿を広くPRしていくことです。業務は多岐にわたります。本誌甲南Todayや大学案内、ホームページなどの広報物の企画・制作や、マスコミ対応、公開講座など一般者を対象とする講座の運営、学園史資料室に関する業務、「オール甲南の集い」をはじめとした卒業生のネットワークづくりなどさまざまです。現役生に向けた取り組みとしては、例えば、現役生向けの情報誌やクラブの戦績・自主活動をアピールする場を設けることで、モチベーションアップに結びつけられるように考えています。広報部では、甲南にまだまだ眠る宝石たちに光を当て輝かせることにも努めていますので、皆さんも広報部に情報をお寄せください。



財務部

1号館

セミナーハウスなどの利用はここで申し込んでください

大学財政のさまざまな事務を担っているのが財務部。大きくは、経理や教職員の給与などを扱う「財務」と施設の管理・運営を行う「管財」の2セクションに分かれます。2号館の複写センターで印刷をしたときの支払いや学費の問い合わせなどは「財務」、平生記念セミナーハウス、甲友会館、演習室などの施設の貸し出しを申し込むときは「管財」の担当職員が応じています。また、施設の貸し出しは、現役生だけでなく、卒業生の皆さんに対しても、大学ならではの価格で行っていますので、希望される方はこちらでお申し込みください。



Close up



普段あまり訪れない部署のこと、
教えてください

今回の
調査依頼

ハガキで寄せられた疑問を徹底調査

こちら甲南特捜部

POST

いつも利用している教務部や学生部、キャリアセンターはともかく、大学のその他のいろいろな部署って、一体どんな役割を担っているんだろう。そんな現役生の疑問にお答えするべく、今回はあまり知られていない各部署をピックアップしてご紹介します。

本校舎



Close up

学生相談室

18号館

専門のカウンセラーがいて、深刻な悩みも、
気軽な相談も受け付けています

グラウンドの北東にある学生相談室は、在学生の悩みを一緒に考えて考え、サポートしていくための機関。専門のカウンセラーが常駐しており、他大学と比較してもかなり充実した施設となっています。意外に思われるかも知れませんが、実は昨年でも年間でのべ1,800人程の人が利用しているんですよ。その内容は、何も深刻な相談だけでなく、心理テストを受けに来た人や毎週行っている陶芸や野菜作りなどの「ウィークリーグループ」に参加している人など、さまざま。あなたもぜひ、気軽に訪れてみてください。



国際言語文化センター

6号館

マルチ対応型の言語文化教育を実践しています

国際言語文化センターは、甲南大学の外国語教育と言語文化教育の中枢機関です。最新のIT機器を装備した「マルチメディア教室」と「CALL教室」で行われる言語文化教育を通して、国際社会の中で活躍できる人材の養成と生涯教育に貢献することを目指し、学習者中心のコミュニケーション型の授業による言語表現能力の習熟と、言語教育・カリキュラム開発に努めています。また、地域貢献を進めるために社会人講習会を開講。改めて外国語を学ぼうと思う卒業生の方は、本誌やホームページでチェックしてご参加ください。



誌面作りに対する
ご意見・ご感想

- 私自身司法書士を生業としており、今後のロースクールの動向に興味があったので特集が面白かった。(76年卒・男)
- 丸木舟の特集は図もあり、分かりやすかったです。木の種類も知りたいと思いました。(88年卒・女)
- 世界と甲南の関わりに触れることができた。日本レベル、世界レベルで甲南が誇るものをもっと紹介してください。(38年卒・男)
- 仕事忙しい息子に変わって母親の私が甲南Todayを読んでいるのですが、本の全体を見て、エネルギーを受けています。(02年卒・男の母)
- 学生時代はあまり勉強をしませんでしたが、今頃になり学びたいと思うようになりました。卒業生に公開されている授業があれば教えてください。(81年卒・女)
- 卒業生でも参加できる事があれば参加してみたいので、年間行事を教えてください。主人も甲南卒なので2人で参加します。(00年卒・ご夫婦)
- テレビで見たときに会ってみたいと思った。ほどの須磨先生が甲南出身だと知ってすごく嬉しかった。(不明・男)
- 須磨先生の「集いて群れず」。なんてよい言葉かと感動しました。(99・女)
- 「こちら甲南特捜部」は皆さんのお便りをもとに構成するページです。日頃から甲南大学に対して感じている疑問をどしどしお寄せください。また誌面作りに対するご意見・感想もお待ちしております。

あなたの声で、このページを、
つくりませんか？

「こちら甲南特捜部」は皆さんのお便りをもとに構成するページです。日頃から甲南大学に対して感じている疑問をどしどしお寄せください。また誌面作りに対するご意見・感想もお待ちしております。



クラブつながリレーション

文化会

囲碁将棋部



▲ 創部40周年記念大会 (1993年)



▲ 合宿風景 (1977年)



▲ 甲南学園柔道部創部75周年、甲南大学柔道部創部50周年記念式典 (2001年)



▲ 全日本学生柔道優勝大会に初出場 (1962年度)



クラブつながリレーション

体育会

柔道部

総本山直結の師に学ぶ、 ”和と剛”の甲南柔道魂

甲南に柔道の種が蒔かれたのは、旧制高等学校時代。学園創立者の平生先生が、優れた体育教育の礎を築くため、柔道の創始者・嘉納治五郎氏に直接、優秀な指導者を嘆願したことに始まる。これを受け、同氏の直々の推薦により、27年に赴任したのが後藤素直師範である。しかし、終戦直後は占領軍から武道を禁止されていたので、新制甲南大学開学の'51年、1年次の岡本晟さんがたった一人で柔道部を創部。「1年目は一人で東灘警察の稽古に参加していました。2年目も初心者2人しか集まらず、受身の練習からスタート。戦績もあつたものじゃない」と懐かしそうに振り返る。しかし、師範の熱心な指導もあつてか、甲南柔道部は早くも2年目で芽吹き、第一回神戸市学生柔道大会で見事第二位の成績を収めた。そしてまた、現在まで続く恒例の学習院定期戦も、56年からスタート。

'58年卒の辻治雄さんは「自分たちで宿泊先や食事場所を必死で探した」という初めての東京合宿なども経て、柔道部はじつくりと基礎固めをしていった。'57年、雨天練習場にあった道場から新道場に移転。'59年、柔道部は一気に底力を開花させ、宿敵神戸大学を下し、神戸市学生柔道大会で優勝を勝ち取った。部員も47名に増加、野寄の道場も完成し、甲南大学ここにあり！と、名実共に名を馳せたのだ。

'61年には、永井郁さん('63年卒)が全日本学生選手権へ初出場、翌'62年、全日本学生大会へ団体として初出場し、全国の舞台へ進出した。永井さんは「本当に嬉しかった。物も不自由な時代、一着の柔道着を毎日手洗いしながら稽古していましたから」と目を細める。

その後の15年間は、関西学生大会においても安定した実力を発揮した。当時、個人選手としても、主将としても部を引っ張った'71年卒の仙波隆一郎さんは、「時代は学生紛争華やかかなりし頃。教室に閉じ込められた教授を柔道部の皆で助けに行ったこともありです」という武勇伝も持つスター選手だ。

しかし'75年以降、有力選手の卒業で低迷期に。3年次に県学生大会個人戦を連覇した'79年卒の光本秀行さんの力をもつてしても「4年次の関西学生大会の関学戦は2対2の末、結局内容負け。全国へ進めず本当に無念」と苦い思いは未だ募る。低迷を続ける'81年、部を支えてきた植村三郎先生が59歳の若さで逝去。皆、悲しみにくれた。しかし、その悲しみが士気を鼓舞し、'82年卒の福田康次さんが全国の舞台で大暴れ。全日本学生体連別選権65kg級の準決勝まで勝ち進み、見事3位に。柔道部が不死鳥のように蘇った瞬間である。

以降、'81年に新たに山崎俊輔師範を迎え、「真摯であれ、妥協するな、限界を作るな」という熱血指導で、県学生大会において'87年から14連覇、22度の優勝を果たし、'84年には23年ぶりに全日本学生優勝大会へ出場。'90年代もその勢いは衰えず、毎年全国大会へ出場するなど現在まで安定した実力を誇る。

また、神戸市友好使節団として'87年の中国を皮切りにフランス、オーストラリア、アメリカと海外に遠征し、国際交流にも努めている。

後藤先生以降、正統な講道館柔道の流れを汲む指導者に教えられる甲南柔道。OB・現役生たちは、その歴史と伝統に胸を張る。現在では、柔道魂を携えた沢山のOBが指導者として活躍中。また、OB会チームとして実業団の大会に出場するなど、卒業後も柔道を楽しんでいる。一方、現役生は受け継がれてきた柔道精神でボランティア活動も開始。これからも現役生は、甲南の柔道魂で活躍してくれるだろう。

伝統は現在の本田満彦先生(囲碁)、森安正幸先生(将棋)と続き、部員一人ひとりの力を引き出す大きな力となっている。

こうした合宿や指導の成果が現われたのか、'60年には、関西学生将棋名人戦に優勝。さらに'61年卒の梅谷さんが将棋の全日本学生名人に輝く。また、'64年には関西学生囲碁リーグ2部で優勝し、念願の1部昇格を達成。以降、囲碁将棋ともつねに上位をうかがう実力校として認められる。当時は部員数もある程度確保できたが、女性部員はなかなか定着しなかった。現在では29名の部員のうち7名が女性だが、以前は入部しても卒業まで続かず、4年間在籍したのは、囲碁では'71年卒の安本さん、将棋では'74年卒まで待たねばならなかった。'77年卒の辻村さんは、「合宿ではビリにならないよう必死だった」と謙遜するが、すぐに頭角を現し、関西学生女流名人を3期連続で獲得。安本さんと辻本さんは、現在も女性らしい気配りで棋友会(OB会)の活動を支えている。

また、'93年卒の塩見さんは、卒業後、甲南高中の教員となり、現在将棋部の顧問を務める。現役の部員にも彼の高中の教え子が少なくない。毎年1月3日の恒例新春初手合せ会も甲南高中生を交え、OBと現役学生との交流は盛んである。OBたちのこういった支援は現役学生の力強い味方となり、囲碁将棋を楽しむ気持ちや創部当時の先輩から後輩へと脈々と受け継がれている。

現在では、プロの棋士もパソコンで棋譜の研究を行う時代である。現役学生たちの練習方法も様変わりした。彼らは50年という先輩たちの歩みを大切にしながら、これからどんな道を打ち、どんな将棋を指すのか。今後の活動展開が楽しみだ。

50年の伝統を受け継ぎつつ IT時代の新しい棋風づくりに挑む

【創部】1951年		【部員数】29人(2004年4月現在)		【主な実績】	
1951	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1960	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1951	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1960	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1961	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1952	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1961	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1962	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1953	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1962	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1963	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1954	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1963	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1964	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1955	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1964	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1965	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1956	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1965	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1966	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1957	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1966	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1967	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1958	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1967	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1968	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1959	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1968	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1969	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1960	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1969	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1970	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1961	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1970	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1971	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1962	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1971	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1972	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1963	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1972	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1973	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1964	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1973	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1974	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1965	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1974	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1975	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1966	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1975	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1976	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1967	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1976	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1977	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1968	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1977	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1978	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1969	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1978	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1979	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1970	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1979	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1980	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1971	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1980	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1981	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1972	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1981	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1982	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1973	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1982	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1983	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1974	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1983	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1984	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1975	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1984	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1985	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1976	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1985	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1986	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1977	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1986	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1987	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1978	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1987	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1988	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1979	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1988	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1989	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1980	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1989	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1990	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1981	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1990	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1991	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1982	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1991	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1992	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1983	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1992	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1993	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1984	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1993	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1994	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1985	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1994	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1995	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1986	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1995	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1996	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1987	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1996	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1997	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1988	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1997	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1998	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1989	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1998	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1999	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1990	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
1999	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	2000	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1991	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
2000	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	2001	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1992	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
2001	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	2002	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1993	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
2002	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	2003	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1994	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
2003	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	2004	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝	1995	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝
2004	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝			1996	創部 関西学生将棋連盟、関西学生囲碁連盟加盟、関西学生将棋名人戦優勝



▲ 宿願の一部昇格を達成 (1964年)

【創部】1953年		【部員数】28人(2004年4月現在)		【主な実績】	
1953	創部 全日本学生柔道優勝大会	1960	創部 全日本学生柔道優勝大会	1953	創部 全日本学生柔道優勝大会
1960	創部 全日本学生柔道優勝大会	1961	創部 全日本学生柔道優勝大会	1954	創部 全日本学生柔道優勝大会
1961	創部 全日本学生柔道優勝大会	1962	創部 全日本学生柔道優勝大会	1955	創部 全日本学生柔道優勝大会
1962	創部 全日本学生柔道優勝大会	1963	創部 全日本学生柔道優勝大会	1956	創部 全日本学生柔道優勝大会
1963	創部 全日本学生柔道優勝大会	1964	創部 全日本学生柔道優勝大会	1957	創部 全日本学生柔道優勝大会
1964	創部 全日本学生柔道優勝大会	1965	創部 全日本学生柔道優勝大会	1958	創部 全日本学生柔道優勝大会
1965	創部 全日本学生柔道優勝大会	1966	創部 全日本学生柔道優勝大会	1959	創部 全日本学生柔道優勝大会
1966	創部 全日本学生柔道優勝大会	1967	創部 全日本学生柔道優勝大会	1960	創部 全日本学生柔道優勝大会
1967	創部 全日本学生柔道優勝大会	1968	創部 全日本学生柔道優勝大会	1961	創部 全日本学生柔道優勝大会
1968	創部 全日本学生柔道優勝大会	1969	創部 全日本学生柔道優勝大会	1962	創部 全日本学生柔道優勝大会
1969	創部 全日本学生柔道優勝大会	1970	創部 全日本学生柔道優勝大会	1963	創部 全日本学生柔道優勝大会
1970	創部 全日本学生柔道優勝大会	1971	創部 全日本学生柔道優勝大会	1964	創部 全日本学生柔道優勝大会
1971	創部 全日本学生柔道優勝大会	1972	創部 全日本学生柔道優勝大会	1965	創部 全日本学生柔道優勝大会
1972	創部 全日本学生柔道優勝大会	1973	創部 全日本学生柔道優勝大会	1966	創部 全日本学生柔道優勝大会
1973	創部 全日本学生柔道優勝大会	1974	創部 全日本学生柔道優勝大会	1967	創部 全日本学生柔道優勝大会
1974	創部 全日本学生柔道優勝大会	1975	創部 全日本学生柔道優勝大会	1968	創部 全日本学生柔道優勝大会
1975	創部 全日本学生柔道優勝大会	1976	創部 全日本学生柔道優勝大会	1969	創部 全日本学生柔道優勝大会
1976	創部 全日本学生柔道優勝大会	1977	創部 全日本学生柔道優勝大会	1970	創部 全日本学生柔道優勝大会
1977	創部 全日本学生柔道優勝大会	1978	創部 全日本学生柔道優勝大会	1971	創部 全日本学生柔道優勝大会
1978	創部 全日本学生柔道優勝大会	1979	創部 全日本学生柔道優勝大会	1972	創部 全日本学生柔道優勝大会
1979	創部 全日本学生柔道優勝大会	1980	創部 全日本学生柔道優勝大会	1973	創部 全日本学生柔道優勝大会
1980	創部 全日本学生柔道優勝大会	1981	創部 全日本学生柔道優勝大会	1974	創部 全日本学生柔道優勝大会
1981	創部 全日本学生柔道優勝大会	1982	創部 全日本学生柔道優勝大会	1975	創部 全日本学生柔道優勝大会
1982	創部 全日本学生柔道優勝大会	1983	創部 全日本学生柔道優勝大会	1976	創部 全日本学生柔道優勝大会
1983	創部 全日本学生柔道優勝大会	1984	創部 全日本学生柔道優勝大会	1977	創部 全日本学生柔道優勝大会
1984	創部 全日本学生柔道優勝大会	1985	創部 全日本学生柔道優勝大会	1978	創部 全日本学生柔道優勝大会
1985	創部 全日本学生柔道優勝大会	1986	創部 全日本学生柔道優勝大会	1979	創部 全日本学生柔道優勝大会
1986	創部 全日本学生柔道優勝大会	1987	創部 全日本学生柔道優勝大会	1980	創部 全日本学生柔道優勝大会
1987	創部 全日本学生柔道優勝大会	1988	創部 全日本学生柔道優勝大会	1981	創部 全日本学生柔道優勝大会
1988	創部 全日本学生柔道優勝大会	1989	創部 全日本学生柔道優勝大会	1982	創部 全日本学生柔道優勝大会
1989	創部 全日本学生柔道優勝大会	1990	創部 全日本学生柔道優勝大会	1983	創部 全日本学生柔道優勝大会
1990	創部 全日本学生柔道優勝大会	1991	創部 全日本学生柔道優勝大会	1984	創部 全日本学生柔道優勝大会
1991	創部 全日本学生柔道優勝大会	1992	創部 全日本学生柔道優勝大会	1985	創部 全日本学生柔道優勝大会
1992	創部 全日本学生柔道優勝大会	1993	創部 全日本学生柔道優勝大会	1986	創部 全日本学生柔道優勝大会
1993	創部 全日本学生柔道優勝大会	1994	創部 全日本学生柔道優勝大会	1987	創部 全日本学生柔道優勝大会
1994	創部 全日本学生柔道優勝大会	1995	創部 全日本学生柔道優勝大会	1988	創部 全日本学生柔道優勝大会
1995	創部 全日本学生柔道優勝大会	1996	創部 全日本学生柔道優勝大会	1989	創部 全日本学生柔道優勝大会
1996	創部 全日本学生柔道優勝大会	1997	創部 全日本学生柔道優勝大会	1990	創部 全日本学生柔道優勝大会
1997	創部 全日本学生柔道優勝大会	1998	創部 全日本学生柔道優勝大会	1991	創部 全日本学生柔道優勝大会
1998	創部 全日本学生柔道優勝大会	1999	創部 全日本学生柔道優勝大会	1992	創部 全日本学生柔道優勝大会
1999	創部 全日本学生柔道優勝大会	2000	創部 全日本学生柔道優勝大会	1993	創部 全日本学生柔道優勝大会
2000	創部 全日本学生柔道優勝大会	2001	創部 全日本学生柔道優勝大会	1994	創部 全日本学生柔道優勝大会
2001	創部 全日本学生柔道優勝大会	2002	創部 全日本学生柔道優勝大会	1995	創部 全日本学生柔道優勝大会
2002	創部 全日本学生柔道優勝大会	2003	創部 全日本学生柔道優勝大会	1996	創部 全日本学生柔道優勝大会
2003	創部 全日本学生柔道優勝大会	2004	創部 全日本学生柔道優勝大会	1997	創部 全日本学生柔道優勝大会
2004	創部 全日本学生柔道優勝大会			1998	創部 全日本学生柔道優勝大会



本校は日頃から地元との関係を大切にしていますが、学校間交流もその一つです。現在定期的に交流を行っている学校に、お隣のベシエリ中学はもちろんのこと、トゥール市の伝統校バルザック高校、カトリック系のマルムチ工学園、そしてパリのラフォンテーヌ校などがあります。これらの学校とは、毎年相互に学校を訪問し合い、授業に参加したり、交流会を開いたり、ホームステイ体験をさせてもらったりと、さまざまな活動が行われています。

さて、さる5月17日(月)に、そのうちの一つマルムチ工学園で『日本紹介デー』があり、本校交流委員会のメンバーに、日本文化研究部、和太鼓同好会、居合道のメンバーなど約30人が同学園を訪れ、日本文化を紹介してきました。

マルムチ工学園は、聖心会が運営するカトリック系の伝統校で、世界中に姉妹校があり、関西では小林聖心高校などそのグループの一つです。同学園には日本語クラスがあることから、本

和太鼓、居合、お茶…、日本の心を伝えたい

盛んな交流活動●マルムチ工学園『日本紹介デー』参加



校とはもう10年近くも交流を続けてきており、学校訪問や文通を通して相互理解に努めていますが、そのような関係から今年、同学園で日本紹介デーが催されることとなったものです。

当日ははじめに、体育館のステージで高3の北野祐平君の「居合」が披露されました。幻想的な琵琶の音をバックに、羽織袴姿の北野君が舞台上に現れると、それまでさわついていた館内が一瞬にして静まり返り、200年前の武士の立ち居振舞いに、フランス人生徒たちは固唾を飲んで見入っていました。実は北野君は昨年までこのマルムチ工学園に留学しており、この4月甲南学園に戻ってきたばかりだったので、演技終了後、かつての仲間であるマルムチ生から大きな声援と拍手が送られました。

引き続き、舞台上では和太鼓の演奏がありました。和太鼓の音色に初めて接した生徒たちも多く、その勇壮で力強い演奏に度肝を抜かれたようで、初めは驚きの表情も見られましたが、演奏終了後は割れんばかりの拍手喝采が鳴り止みませんでした。ここ数年来フランスでも、東洋の文化が非常に注目されており、武士道など



に対して、その精神性から何かを学びたいという、単なる流行以上の関心が寄せられています。今回の「居合」や「和太鼓」は、そのような意味でもマルムチの生徒たちにとって非常に印象的な異文化体験だったようです。

その後体育館内では、「茶の湯」「折り紙」「書道」の3つの体験アトリエが開かれました。「茶の湯」も多くのフランス人生徒にとっては初めての体験で、ただお茶を飲むだけの行為の中に、これだけの深い意味を見出す日本人の感性に皆感心しながら、ちよと苦い抹茶を、恐る恐る口にしていました。「折り紙」や「書道」も大好評で、生徒がひっきりなしに各アトリエを訪れ、皆思い思いに動物を折ったり、自分の名前をカタカナやひらがな、漢字に直してもらって紙に書いて楽しんでいました。

日本を遠く離れると、かえって日本の良さに気付きます。折り紙や書道など、我々が当たり前のように思っていることに、こんなにフランス人が喜んでくれるのかと、生徒たちは逆にこちらの交流行事で、日本文化の素晴らしさを再発見させてもらっています。こんなことも、本校ならではの大切な学習の一つです。



関西私学交流会

私学の生徒会が力を合わせ、自治活動の可能性に挑戦

いま、甲南高等学校の生徒自治会を中心に、関西圏の私学生徒会が結束を固める動きが進んでいることをご存じでしょうか。その名も「関西私学交流会」。現在は、14の私学がこの会に登録しており、生徒会同士の情報交換をはじめ、活発な交流が行われています。

学校の枠を大きく超える活動なので、当然教員主導と思われるかも知れませんが、実はこの活動、完全に生徒の自治によるもの。甲南高中



この日は役員だけのミーティング。和やかなムードながらも、テキパキと議題の検討が進められていく。



会長
岩佐 嘉久さん
甲南高等学校 3年生



副会長
相川 慧さん
関西大学第一高等学校 3年生



副会長
渡部 舞子さん
親和女子高等学校 2年生

の松田博志教頭が顧問を担当するものの、あらゆる活動内容は生徒同士の意見によって決定され、運営されているのです。増え続けている参加校についても、会の拡大を図って参加を呼びかけているわけではなく、モチベーションの高い生徒会が情報を聞きつけ、参加してくるケースがほとんど。結果として、交流を重ねることに組織が活発化し続けています。

注目の活動内容としては、主に「他校の生徒会との交流によって、それぞれの生徒会を発展させること」、「ボランティア活動の実践」などが挙げられます。交流については、例えば今年度から文化祭にチケット制を導入する学校の生徒会が、そのためにどんな課題があり、どう解決していくべきかといったアドバイスを既に実施している生徒会から得てスムーズに実現できたなど、すでにいくつもの有益な結果に結びついています。また、ボランティアは、多くの生徒会が関心を持っているものの自校で実績がないため、各校の単独では実現できずにいる活動の一つ。そのため交流会では、実際に募金活動などを自分



交流会のアドバイザーには、元プロ野球選手で現在はプロ野球解説者の江本孟紀氏が就任。この日は街頭募金の応援に駆けつけた。

たちの手で企画・運営することにより、そのノウハウを全生徒会で共有できるよう図っています。これまでの「あしなが育英会」と提携した活動に加え、現在はフリービンのストリートチルドレンを救うNPO法人AWPSを全面的に支援する活動もスタートしました。

この会は2002年4月、桃山学院高等学校、開明高等学校、関西大学第一高等学校、甲南高等学校の4校が集まり、手探りで発足しましたが、約2年間の活動を経て、いまや非常に勢いのある組織へと成長を遂げました。会長であり、創設者でもある甲南高等学校3年の岩佐くんは、「これからは、この組織を次の世代へどう渡していくかを考える時期。僕たちが楽しんで進めてきたように、自発的な活動の面白さをうまく引き継ぎたい」と話します。今後は関東の組織との姉妹提携も視野に入れ、新しいステージに立つ「関西私学交流会」。その活動に皆さんもぜひ、ご注目ください。

関西私学交流会登録校		
兵庫県	大阪府	京都府
親和女子高等学校(共同主催校) 甲南高等学校(共同主催校)	北陽高等学校 関西大学第一高等学校(共同主催校)	立命館高等学校
神戸女学院高等学校 灘高等学校	桃山学院高等学校 大阪女学院高等学校 プール学院高等学校	大坂星光高等学校 千里国際高等学校 開明高等学校

今回は、シドニー大学日本・コリア研究科名誉研究員の松井朔子さんと
狂言師として舞台を演じ続けておられる牟田素之さんにインタビュー。
第一線で活躍する甲南卒のお二人に
現在のお仕事や甲南時代の思い出についてお話をいただきました。

40年を超える豪州生活は、 甲南のリベラルな学びから始まった

松井 朔子さん 1955年文理学部卒業



PROFILE ◆1955年に文理学部文学科を第一期生として卒業後、甲南大学英文科研究助手。1961年より、シドニー大学の専任講師に。現在はシドニー大学日本・コリア研究科名誉研究員。漱石研究の英文叢書、そのほか日本文学関係の論文、谷崎潤一郎の『猫と庄造と二人のをんな』の英訳、九鬼周造の『「いき」の構造』英訳の校訂などがある。

松井さんの 甲友録

山徳 与至夫さん
'55年文理学部理学科卒業

山科 和子さん(旧姓 大貫)
'56年文理学部文学科卒業

鳥居 眞知子さん
'74年文学部国文学科卒業

私が新設の甲南大学を選んだのは、「一期生ならきっと大事にしてくれるだろう。それに、女の子だし」と密かに思ったから(笑)。実際に入学してみると、本当にそうでした。それに教授陣に恵まれていました。専攻の英文科では、当時ブレイク、ホイットマン研究の第一人者で、後にはダンテの「神曲」の翻訳でも有名な寿岳文章先生をはじめ、シェイクスピア研究の権威だった大塚高信先生、ケンブリッジ出身でリヴィングス学派批評の俊英、詩人としても知られていたエンライト先生など、有名な先生方が揃っていて、それがわずかな学生に講義や演習をしてくださるので、いま考えれば信じられない贅沢でした。そんな恵まれた環境だったのに、うかうか過ごしてしまっ、卒業してからやっと自分の不勉強に気付いて、研究室に置いていただき、留学を考えるようになりました。私はケンブリッジに行きたいと思ったのですが、その頃は留学などそう簡単にできることはありません。そうこうするうち、元来日本文学専攻で、甲南からシドニー大学へ移られたサージント先生から、「オーストラリアでよければ、日本文学を教えながら英文学を勉強できるから、来てみないか」とお誘いがありました。日本文学は専門的に学んだこともなかったのですが、寿岳先生のお勧めもあり、思い切っで行ってみることにしたのです。

シドニーでの生活も楽しく、10年近くかかって書いた博士論文も、「英文学評論家としての夏目漱石」という日本文学の分野で、結局40年以上にわたってオーストラリアの学生に日本語・日本文学を教えました。1993年にたまたま高阪薫先生に出会ったのがきっかけで、

再び甲南との縁ができ、94年に半年客員教授、その後高阪先生の日本近代文学の院セミナーに出席させていただきながら、8年間ほど学部の「日本事情」の非常勤講師、また国際交流センターで留学生に教えた年もあります。この間は、春夏をシドニーで、秋冬を神戸で過ごす「渡り鳥生活」です。近年は春学期日本にいて、関学の留学生に同じようなコースを教えています。昨年の秋学期は蘇州大学の客員教授として、中国で過ごしました。学生生活でもこんなふうに好きなどころで好きなことをするという生き方ができたのは、やはり甲南の輝かしい業績のある先生方の教えとリベラルな校風のおかげと言えるでしょう。

学生時代に甲南の先輩、武智鉄二氏の影響で私が創部した歌舞伎文楽研究部が、2001年にオーストラリア公演を果たしました。素晴らしい舞台でした。一生懸命やっていた学生も、その活動を支援してきた大学も、立派だと思えます。時代と共に甲南も変わってきているでしょうが、個性を尊重し、伸ばすという校風は変わらない、貴重なものですね。



甲南在学中、英文科の恩師、級友たちとともに。前列右から大塚高信先生、エンライト先生ご夫妻、寿岳文章先生。後列一番右が松井さん。

大学時代の稽古場は 人生の出会いの舞台

牟田 素之さん 1994年法学部卒業

甲南を卒業してから10年。現在はファミリーレストランで働きながら、能楽協会神戸支部に所属し、「狂言師」のセミプロとして、年に10番位舞台に立たせて頂いております。仕事をしながら稽古を続けていくのは正直キツイのですが、それでもやっぱりこの世界が好きなんです。「今度こそ辞めよう」と思ってもすぐにまた、「次の舞台に向けて頑張ろう」という気持ちになります(笑)。

そして、私がいつもそんな気持ちになるのは、単に狂言の表現の奥深さにハマっているというだけでなく、甲南の能楽研究部以来の狂言の師匠、善竹忠重先生のおかげです。師匠はいつも私が悩んでいると、それを察したように、新しい課題をぶつけてくださいます。これに発奮して、また狂言の世界にのめりこんでしまいます。例えば、大学一年次で狂言をはじめたのも師匠との出会いがきっかけでした。その頃の私は、恥ずかしいことながら能楽の知識に乏しく、人前で



PROFILE ◆1994年に法学部を卒業。外食産業に就職するも、学生時代に能楽研究部で携わってきた狂言に対する興味を捨てられず、一年で退社し、以後、善竹忠重氏に師事。1998年より能楽協会神戸支部に入会。初舞台は、善竹忠門会「以呂波」。写真は志芸の会公演「新春を寿ぐ翁と狂言の会」での舞台「佐渡狐」。

しゃべるのが苦手だったので「大学では演劇でもやろう」と思っていたところ、先輩に「能楽も日本の演劇だよ」と言われ、あまり考えずに入部(笑)。そこで、週に1〜2度学生に稽古をつけに來られていた師匠と出会い、何かわからないけれどもすごいオーラのようなものを感じたのを覚えています。結局、その感激に惹かれ、いままで狂言を続けてきました。

また、甲南の能楽研究部で影響を受けたのは師匠だけではありません。師匠は私に対して「真面目で一生懸命。先生や兄弟子の動きを見て、積極的に吸収しようとしている」と評価してくださいますが、それは私がもともとそんなタイプだったのではなく、全部先輩の後ろ姿を見て覚えたことです。例えば、先輩たちは自分の練習に熱心だけでなく、次の稽古までに、下級生の分のセリフも全部覚えてきて、私たちが覚えていないとその都度鋭く指摘し、指導してく

だしました。また、私たちが師匠に指摘されたことも、自分の台本にメモしておいて、後でもう一度教えてくださるという熱心な指導も受けました。私は狂言をはじめた頃、全然声が出なくて苦しんだのですが、こうした師匠や先輩方の応援のおかげでとうとうコツをつかみ、狂言を通じて「自分でも変わる」という感動を得ることができたのです。このとき師匠は自分のことのように喜んでくださいました。

そんなふうに考えていくと、甲南での何気ない出会いが、いまの自分にとっていかに大きなものだったのかに驚きます。甲南は私にとって、そんな尊敬できる方たちとの出会いの場だったように思います。今後は師匠のもと、一弟子として狂言の世界でワザを磨き、より上を目指したいという思いはもちろんですが、それ以上に、自分も師匠や先輩方のように人を動かしていく魅力ある人間になれたらと思っています。

牟田さんの 甲友録

前川 吉也さん
'91年法学部卒業
公務員

片岡 倫子さん
(旧姓 森)
'93年文学部卒業



大学時代のほとんどをここで過ごしたという稽古場の舞台にて、善竹忠重師匠(左)と。

甲南フォーラム KONAN FORUM ダイジェスト

体育会陸上競技部 女子が活躍



5月22日(土)・23日(日)に大阪市の長居陸上競技場で、陸上の第81回関西学生対校選手権決勝が行われ、赤崎元美さん(文1)・丸山舞子さん(文1)・鈴木由希子さん(営2)・横溝由奈さん(文3)の女子4×1000Mリレーで、本学陸上競技部が兵庫県学生新記録で初優勝を飾りました。また、若林愛さん(法1)・股座久美子さん(文2)・杉山佳美さん(営3)・横溝由奈さんの4×400Mリレー、杉山佳美さんの400M、若林愛さんの400M障害、福山茜さん(営4)の走り高跳びでも1位と、陸上競技部女子は大活躍で、5月25日(火)

1号館特別会議室で、杉村学長から賛辞をいただきました。
また、7月2日(金)・4日(日)に東京の国立霞ヶ丘競技場で第73回日本学生陸上競技対校選手権大会が行われ、決勝において女子4×1000Mリレーで8位、4×400Mリレーで6位、走り高跳びで6位と健闘し、賞状をいただきました。

経営学部3年次 伊達康一さんが代表の 甲南地域経営研究所設立

5月23日(日)伊達康一さん(営3)が代表を務める「甲南地域経営研究所(KRM)」の設立総会が甲南本通商店街会館で行われ、地元関係者ら約80名が参加しました。商店街でのイベントをきっかけに同志を募り、2月から設立を準備してきたもので本学をはじめ、関西学院大学や神戸大学、大阪大学などの学生10名で設立され、同商店街を拠点に行政にはできない学生ならではのアイデアや視点からまちづくりを進め、地域活性化を図ることを目的としています。将来的には、ビジネスとして成立させていくことも目指しています。

第135回 現代講座

自治会中央委員会現代講座実施委員会・広報部が共催する現代講座を、5月29日、142講義室にて、NHKテレビアニメ「忍たま乱太郎」の放映により一躍注目を浴び、執筆、講演活動でも幅広く活躍している漫画家の尼子騷兵衛氏を講師に迎え、「果報は寝て待とう」をテーマに開催しました。

講演では、まず自分の職歴を紹介し、会社員と漫画家との「二足のワラジ」を履いて超多忙な生活を送っていたことや、歴史が好きで今



の漫画を連載できていることなどが話され、中でも「夢の実現に向けて自分を信じて生きる」という言葉に若者への熱いエールが感じられました。また、聴衆からの忍者に関することなどの質問に、気さくに対応され、なかなか雰囲気にも包まれました。

経営学会講演会開催

6月1日(火)133講義室で、経営学部の学生と教員が主体である経営学会総会が開催されました。総会後には、元Jリーガーでウィッセル神戸統括本部長である三浦泰年氏がリーダーシップをテーマとした講演会を行いました。三浦氏からリーダーは、自分に厳しくするのはもちろん、他人にも嫌われるくらい厳しくするべきであることや、弟(三浦知良氏)との生い立ち、夢を持つことの大切さなどを講演されました。



法学部が、県内高校で 初めての法律講座に 全面協力

甲南大学法学部は、神戸市東灘区の県立御影高等学校が本年度から「総合的な学習」の時間に行う法律入門講座に全面協力。6月に行われた一回目の講座では、新設された法科大学院の法廷教室を使い、刑事裁判の初公判から判決までの流れが高校生に理解できるように、模擬裁判を実演しました。法学部の学生も高校生の学習支援に積極的に参加しています。基本的な法律用語のほか、刑事裁判の流れや仕組みを学ぶ同高校の授業は、県内では初の試みで、県教委高校教育課からも大きな期待が寄せられています。

文学部4年次 羽田奈緒子さんが 学生小説家としてデビュー！

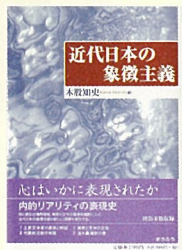
文学部日本語日本文学科4年次の羽田奈緒子さんが、MF文庫J(メディアファクトリー)発行で、8月25日に小説家デビューを果たしました。タイトルは「世界最大のこびと」で、現代を舞台にしたファンタジーになっています。若い作家が増えているとはいえ、大学在学中のデビューはめずらしく、羽田さんには今後の活躍が期待されます。作品の概要は次のとおり。



●高校生・一弥は、ある日突然、妹がこびとの少女をかくまっていることを知る。自称「世界最大のこびと」だという少女、パウエルと生活することになった一弥は、さまざまなトラブルに巻き込まれることになるが…

新刊 レビュー

甲南大学の教員と
卒業生が執筆した



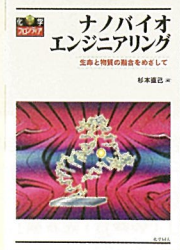
近代日本の象徴主義
木股知史(文学部教授)編
おうふう ¥2,100(税込)



植民地経験のゆくえ
アリス・グリーンのサロンと
世紀転換期の大英帝国
井野瀬久美恵(文学部教授)著
人文書院 ¥5,040(税込)



〈私〉という謎
自我体験の心理学
渡辺恒夫・高石恭子(文学部教授)編著
新曜社 ¥2,625(税込)



ナノバイオエンジニアリング
生命と物質の融合をめざして
杉本直己(理工学部教授、
先端生命工学研究所(FIBER)所長)編
化学同人 ¥4,410(税込)



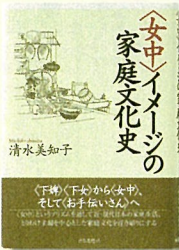
中国文化散歩
胡 金定
(国際言語文化センター教授)監修
白帝社 ¥2,625(税込)



スコットランド
歴史を歩く
高橋哲雄(名誉教授)著
岩波新書 ¥777(税込)



徴候・記憶・外傷
中井久夫(元文学部教授)著
みすず書房 ¥3,990(税込)



〈女中〉イメージの家庭文化史
清水美知子('89年人文科学研究科
応用社会学専攻修士後期課程修了)著
世界思想社 ¥1,890(税込)



ネットの中の詩人たち3
島 秀生
(松本祝生・'78年経営学部卒)編・著
土曜美術社出版販売 ¥1,680(税込)

甲南21クリエイティブ・ プランを採択

学生の手によるプロジェクトである「甲南クリエイティブプラン」に、2004年度、次のプランが採択され、6月26日開催の教育懇談会において表彰式が行われました。



●甲南大学発、生きたバイオテクノロジー 体験学習の開発・提供

グループ全員が甲南大学理工学部生物学科植物生理学研究室に所属するというメリットを生かし、昨年度から実際にバイオテクノロジー教材の開発・配付を行っている。また、生きた理科教育を行うためには、科学技術の基礎となっている実験を先生方自らが体験することが必要だと感じ、高校の先生方のための研修会を開き、実体験してもらおうと考えている。

●パソコンリサイクルによる インターネット情報支援活動

第一の目的は、廃棄処分されるパソコンのリサイクル。廃棄されるパソコン数からリサイクル可能なパーツを取り出し、初心者使用に耐える程度のパソコンを再生し、有効活用できる状態にする。第二は、情報ボランティア活動として、これらのパソコンを老人ホームや幼稚園・保育園・NPOなどに提供し、地域コミュニティの活性化に役立てる。



ゴルフ部主将、
全国選手権でベスト8入り
7月6日(火)・10日(土)までの間、茨城県龍ヶ崎カントリークラブで開催された「第89回日本アマチュアゴルフ選手権競技」において、ゴルフ部主将の吉田泰典さん(営4)が予選を148ストローク(19位タイ)で通過。32名によるトーナメント形式のマチプレーにおいて、ベスト8に入賞。7月26日(月)、杉村学長からこの栄冠を称える賛辞が送られました。

●環境創造活動の推進と環境教育のモデル
プログラム・教材の作成―伝統文化の継承、
省エネルギー・省資源の推進、環境ボラン
ティア、ネットワーク化の環境活動から―
文学部4年 北村大輔さん 他30名
伝統文化の継承・省エネルギー・省資源の推進、ボラン
ティア、ネットワーク化を行うと共に、これらの活動
をモデルプログラム・教材(編読本)というカタチにま
とめ、学内外へ発信する。また学内的には本学学生
の環境意識を高めることにより、甲南大学における
循環型「コミュニティ」の創造を実現していくことを目的
とする。

※甲南21クリエイティブプラン
2001年度から始まった学生自身の手による学内外
でのボランティア活動やコミュニティ事業、ベンチャー事業
などを企画するプロジェクト。優秀かつ実施可能な3
点を選考し、プロジェクト実施に必要な資金援助(各50
万円)および学内施設利用などの便宜を図るものです。

今後の予定

在学生およびご父母の方々へ

注1/上記期限を超えての再猶予は認められません。
注2/上記の猶予期限内に学費を納入しない場合は、
「除籍」になりますので、注意してください。

★1～2年次向け就職準備講座		※場所はキャリアセンターの掲示板でご確認ください。	
日程	9月	文書作成 文章に人が現れる！自分の書き方に満足していますか？	
	29（水）	履歴書・エントリーシート 書き方のポイントを学びましょう	
	13（水）	SPI模試 実際のSPI問題に触れてみましょう	
	22（金）	SPIフオロ SPI完全攻略！解き方がわかる！！	
※時間はすべて16時30分～18時30分		また、就職準備講座として「新聞の読み方」「エッセイ」なども	
予定しています。キャリアセンターの掲示板でお確かめください。			

※場所はキャリアセンターの掲示板でご確認ください。

★1、2年次向け就職準備講座	日程	9月	10月		
	内容	29(水)	22(金)	29(金)	
		文書作成	文章に人が現れる！自分の書き方に満足していますか？	履歴書・エントリーシート	書き方のポイントを学びましょう
		SPI模試	実際のSPI問題に触れてみましょう	SPIフォロー	完全攻略！解き方がわかる！！

※時間はすべて16時30分～18時30分
 また、就職準備講座として「新聞の読み方」「エッセイ(2)」なども予定しています。キャリアセンターの掲示板でお確かめください。

■学部ごとに開催。必ず出席してください。

(日本) 三井物産株式会社

	12月	11・12月	11月	10月	9月	日程
中旬	中旬	4 30・12 1・2 2・3	24・25 16・17 26・18 29・19	8・9 12・10 13・12 15	1・4 27・28 5・29 6・30	
企業研究セミナー	公務員・教員合格報告会	OB・OG懇談会(業種別)	業界別就職活動報告会	SPI試験フォロー講座	第3回就職ガイダンス	内容
				面接マナー講座	企業分析講座	
					エントリーシート対策講座	
					第2回就職ガイダンス	

【朱子語類】

日程	9月	10月
内 容	21(火) マスコミ業界 (講師/アケサアカデミー 西口氏)	7(木) 通信業界 (講師/NTT西日本 野々山氏)
	13(水) 公立教員採用試験対策 (協力/東京アカデミー)	

※その他予定している業界／アパレル業界、金融業界
ーＴ業界、旅行・運輸・ホテル業界など。

詳細については第2回就職ガイダンス

12月	10・11月	10月	日程	内容
17	26 7日 間コース ／ 11 ／ 6	25・26 18 19・20 21 22	8 12 ／ 11 (25日 間コース)	就職対策総合講座 (説明会9月22日10月1日16時30分～8月13講義室)
SPI模擬試験	筆記試験対策強化講座	SPI模擬試験 セブスアップセミナー(女子学生向け)		

※エントリーシート対策模擬試験(自宅受験)も予定しています。

日程	内容
----	----

10月	4 (月)	フオローアップファイナンス 企業合同説明会
-----	----------	--------------------------

甲南Today No. 18でお知らせしました「須磨

久善さんの書籍「フレセント」は、厳正なる抽選の結果、左記の4名様が当選されました。

★プロジェクトX「ザ・マン」

清本久美子さん(9才)／前田晋さん(4才)

系集行言

就職部にかわり、新たに動き始めた「キャリアセンタ―」について皆さんはどのような感じになりましたか。

私たちは実際に人事担当の卒業生の方との取材の中で、改めて早期にキャリアデザインを行うという必要性を強く感じるようになってきました。この実感は今後の学生のサポートや運営に生かしていくことができると思います。このように甲南Todayは皆さまのご協力あつての冊子。取材の折だけでなく、お便りなどでも忌憚のない意見などをどうか広報部までお寄せください。

次号は2004年12月発行予定

発行日/2004年9月20日
発行/甲南学園広報部
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9-1 TEL(078) 431-4341 (代)
印刷/大日本印刷株式会社

- 後期授業開始(16日)
- 大学院修士課程Ⅰ次募集入試
〈人文科学・社会科学(営)〉(18日)
- 後期社会人講習会「言語講座」
(25日～12月4日)
- 法科大学院入試Ⅰ次募集(1次選考)(27日)

- スポーツ推薦入試(2日)
- 大学教育懇談会〈中国・四国地区〉(10日)
- 保護者対象オープンキャンパス(11日)
- 法科大学院入試Ⅰ次募集〈2次選考〉(17日)
- EBA総合コース特別入試A方式(23日)
- 社会人特別選抜入試〈経・法・営〉
編入学試験(30日)

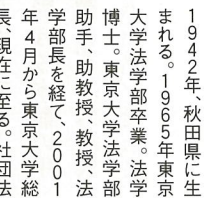
- 第40回摂津祭(3～7日)
- 法科大学院入試Ⅰ次募集(3次選考)(6日)
- 経営学部高等学校商業科推薦入試、
帰国子女入試(13日)
- 大学教育懇談会<和歌山地区>(14日)
- EBA総合コース特別入試B方式
<1次選考>(20日)

- EBA総合コース特別入試B方式
〈2次選考〉(4日)
- 後期授業一旦終了(22日)
- 冬期休業(23日～1月5日)

本誌を^ぞご覧の皆さまへ

【日時】10月27日(水)14時30分～

【場所】8号館1階813講義室
【テーマ】「知識と思慮
〜21世紀において学ぶということ〜」



人国立大学協会会長。専攻は政治学、政治思想史。主な著書に、いま政治に何が可能か（吉野作造賞受賞）『政治に何ができるか』（東畑記念賞受賞）、『プラトンの呪縛』（和辻哲郎文化賞、読売論壇賞受賞）など多数の著書。当日、直接会場へお越しください。

甲南学園硬式庭球部
創部60周年記念式典

旧制甲南高等学校時代より、今日まで弛まぬ活動を行ってきた硬式庭球部が、創部80周年を記念し、式典を行います。部のOB・OGの皆さん、および関係者の方々はぜひ足をお運びください。

【日時】平成16年11月27日(土)
午後7時(受付) 午後6時30分

【場所】ホテル阪急インターナショナル
4階大宴会場 紫苑
大阪市北区茶屋町19-19
TEL 06-6377-2110

貴志康一
生誕80周年
記念コンサート
CD（復刻盤）
プレゼント!!

旧制甲南高等学校の卒業生であるとともに、日本のクラシック音楽の草創期的存在として知られ、いま再び注目を集めている貴志康。甲南学園では、貴志の生誕80周年記念コンサートを収録したCDの復刻盤をこのたび制作しました。このCDを読者の皆様方の中から抽選で5名様にプレゼントいたします。ご希望の方は、同封のアンケートハガキにてお申し込みください。



貴志康一 ヴァイオリン協奏曲
交響組曲「日本スケッチ」

80年の時を経てよみがえる繊細な旋律をあなたにも!